

# オルガノ株式会社

## 2010年3月期

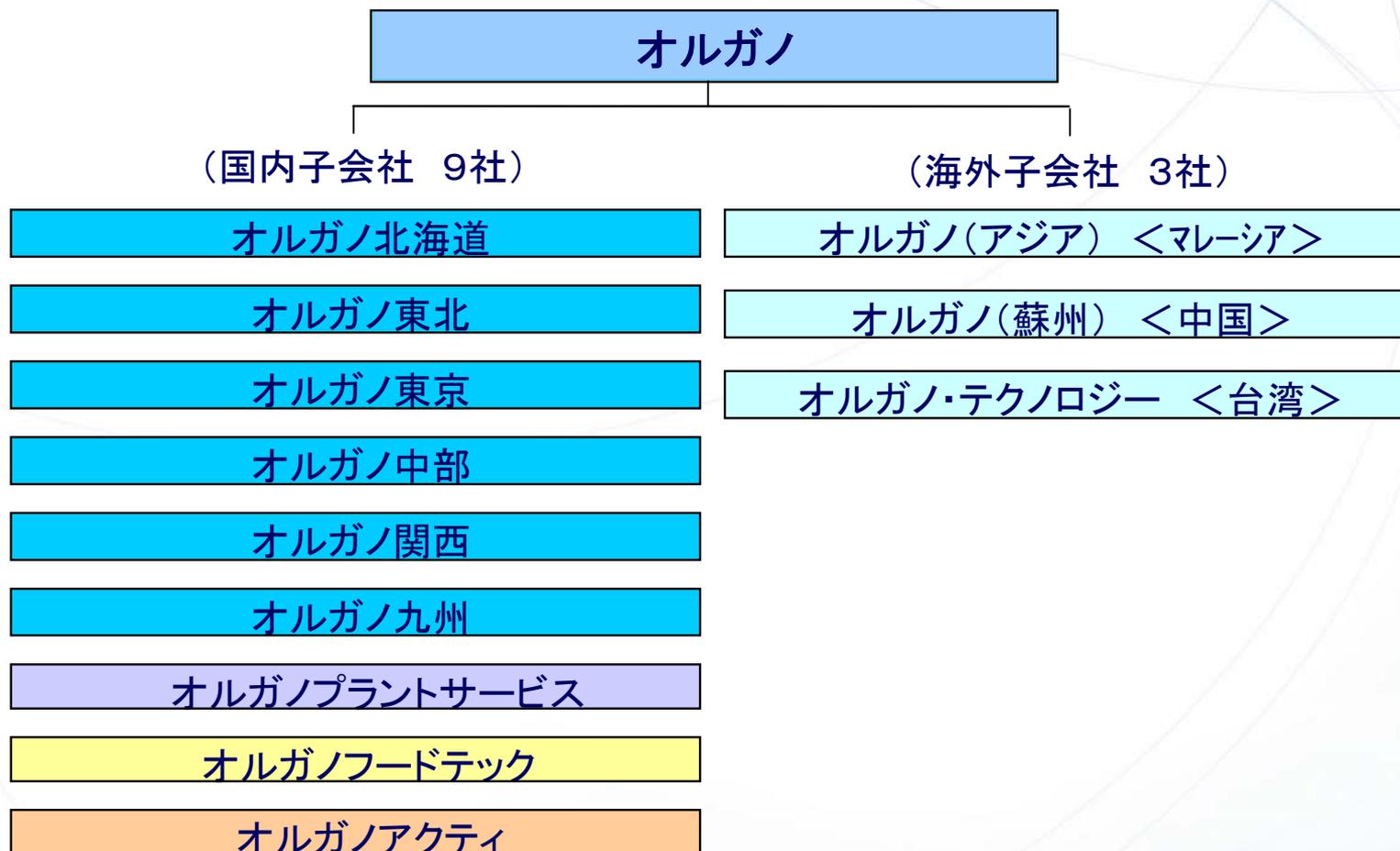
### 第2四半期決算説明会

(2009年11月10日 16:00~ )

# 2010年3月期 第2四半期決算報告 及び 通期業績予想

2009年11月10日  
取締役兼常務執行役員  
田中 康彦

# 連結対象グループ会社



(※)オルガノフードテックは4/1付でODFより社名変更

## 10年3月期 上期決算概況

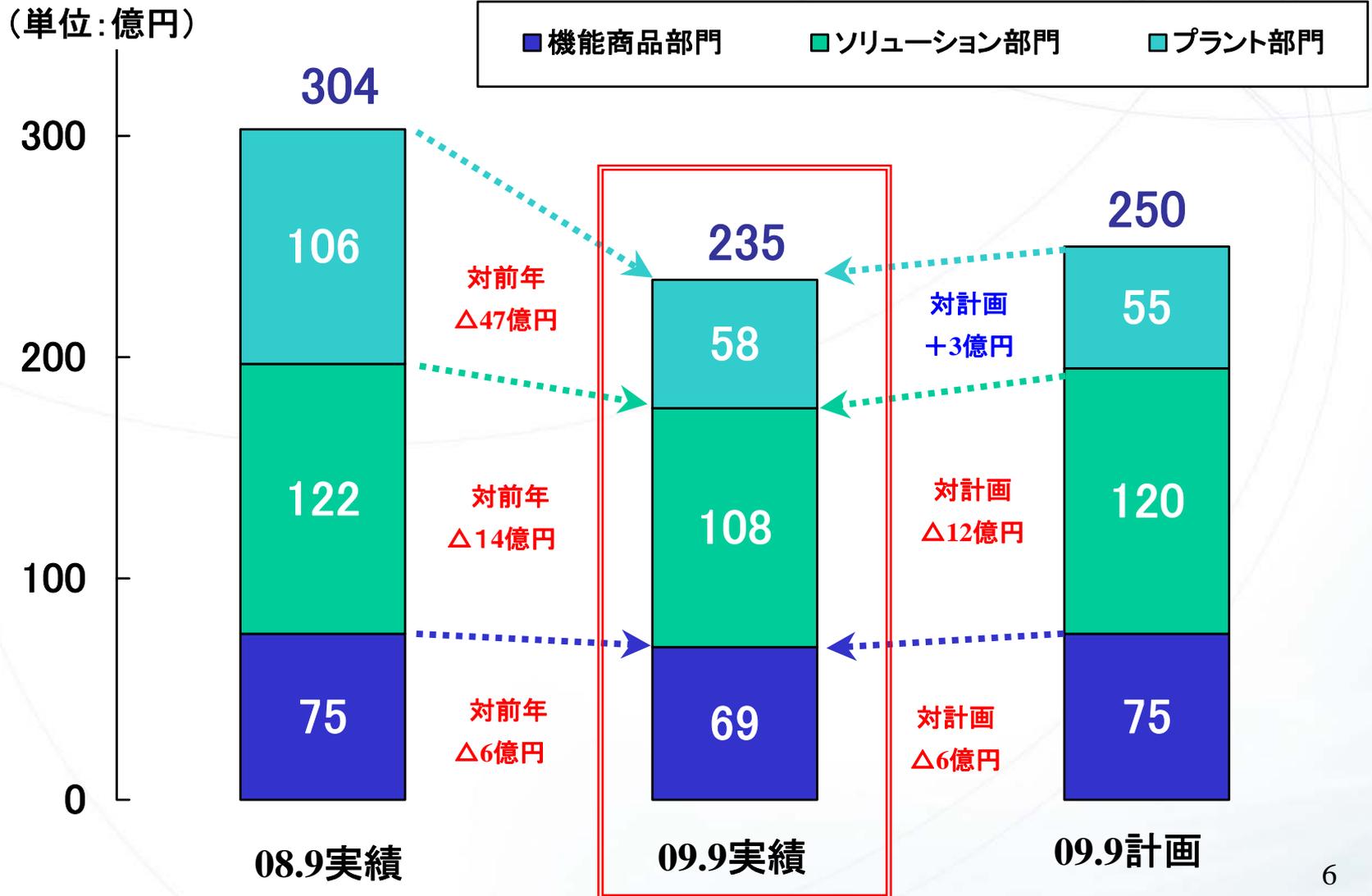
- ◎ 電子産業・一般産業とも大型設備投資が激減
- ◎ 生産効率化・環境負荷低減等に繋がる設備投資は引合活発だが、受注競争激しい
- ◎ 海外は設備投資回復の兆し見えるも、受注には至らず
- ◎ 生産水準は回復しつつあるが、厳しい収益環境を背景にメンテナンス・消耗品関連の売上は減少
- ◎ コストダウン・固定費削減策が奏功し、赤字幅縮小

# 10年3月期 上期実績

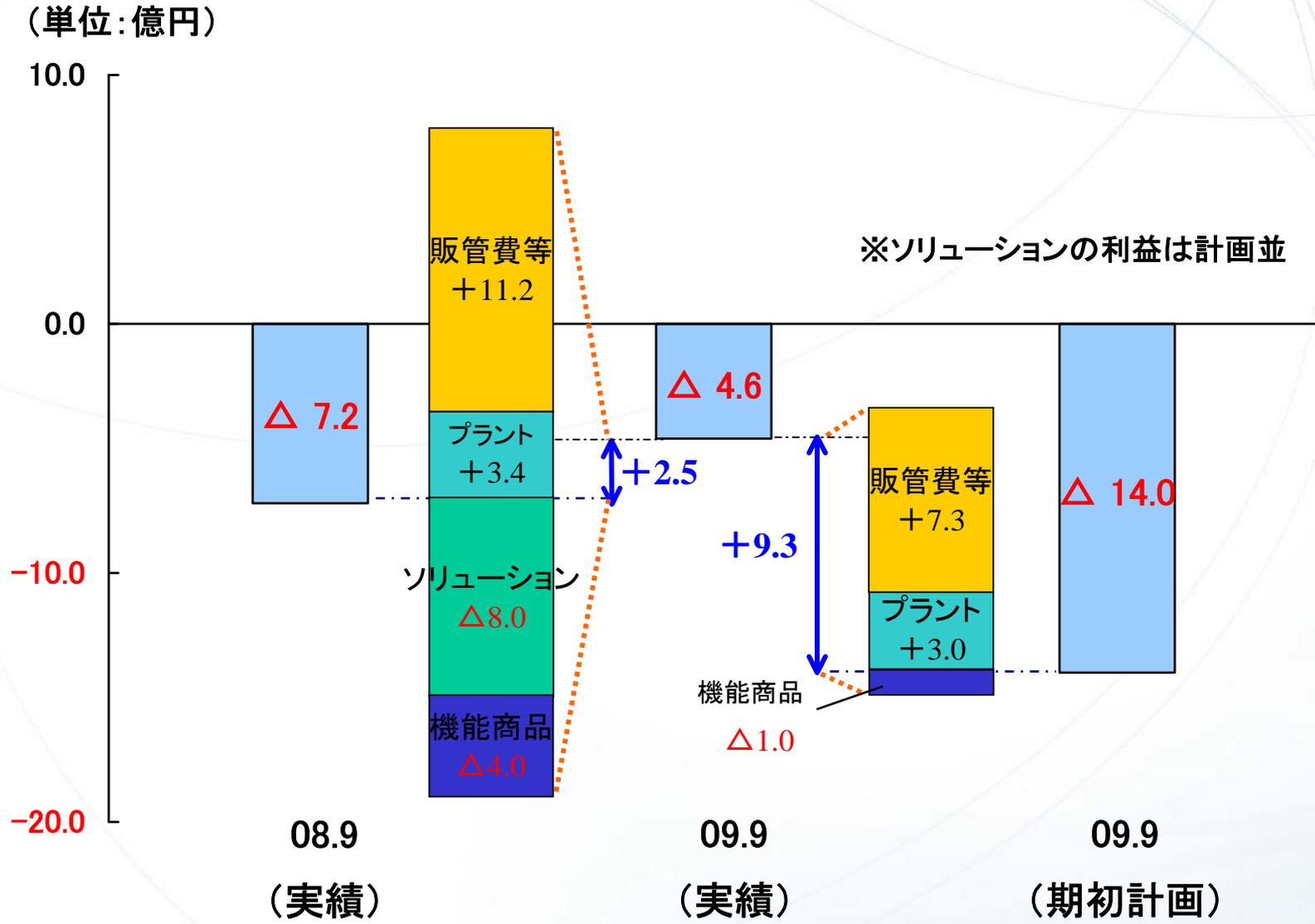
(単位:億円)

	08.9 実績	09.9 期初計画	09.9 上期実績	前期比	計画比
受注高	398	250	240	△ 158	△ 9
売上高	304	250	235	△ 69	△ 14
売上総利益 (%)	65 (21.5%)	55 (22.0%)	57 (24.2%)	△ 8 (+2.7pt)	+ 2 (+2.2pt)
販管費	72	68	60	△ 11	△ 7
営業損失(△)	△ 6	△ 13	△ 3	+ 2	+ 9
経常損失(△)	△ 7	△ 14	△ 4	+ 2	+ 9
四半期純損失(△)	△ 5	△ 9	△ 3	+ 2	+ 5

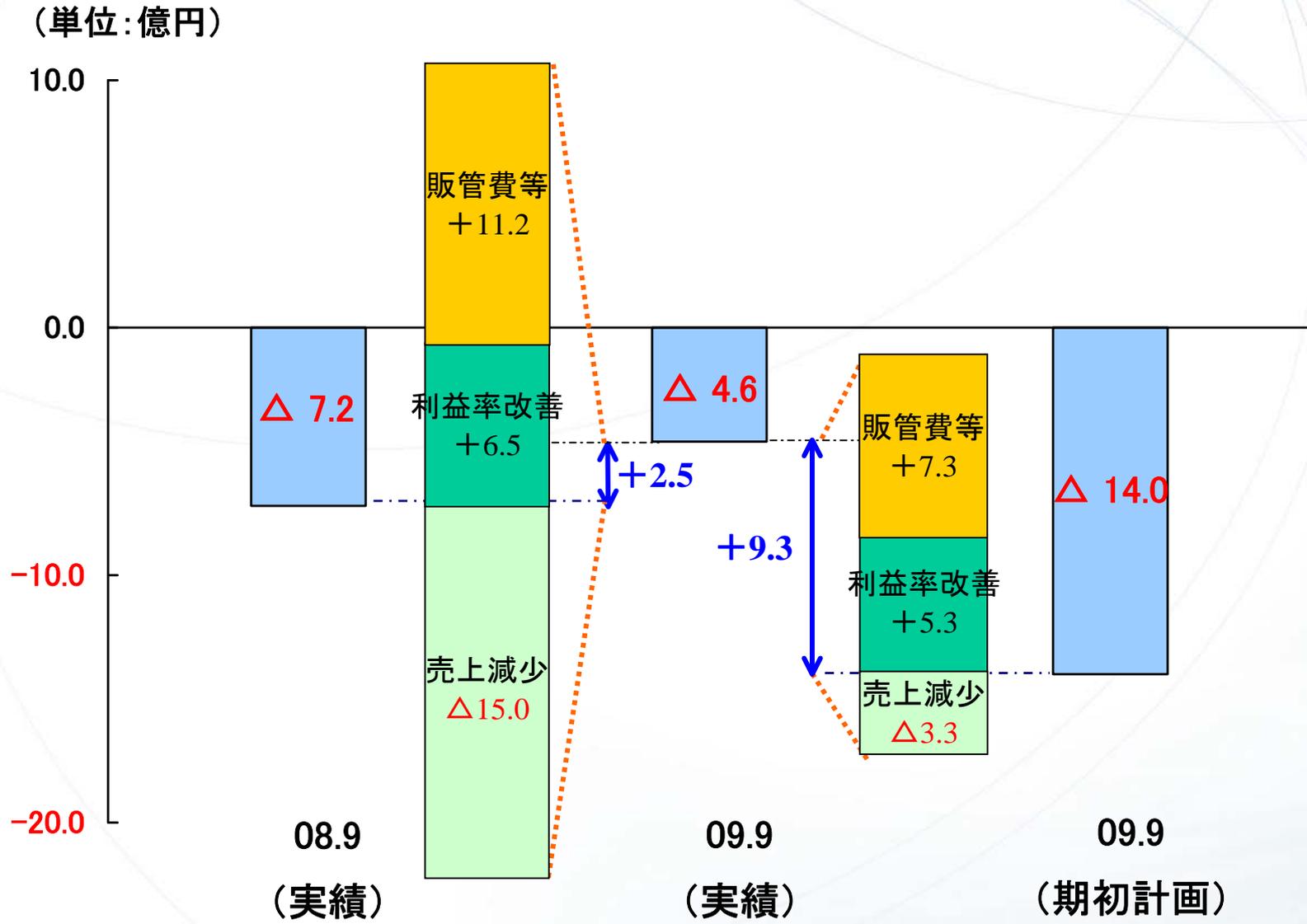
# 10年3月期 上期売上高分析



# 10年3月期上期 経常利益分析(事業分野別)



# 10年3月期上期 経常利益分析(要因別)



## 10年3月期 通期予想概況

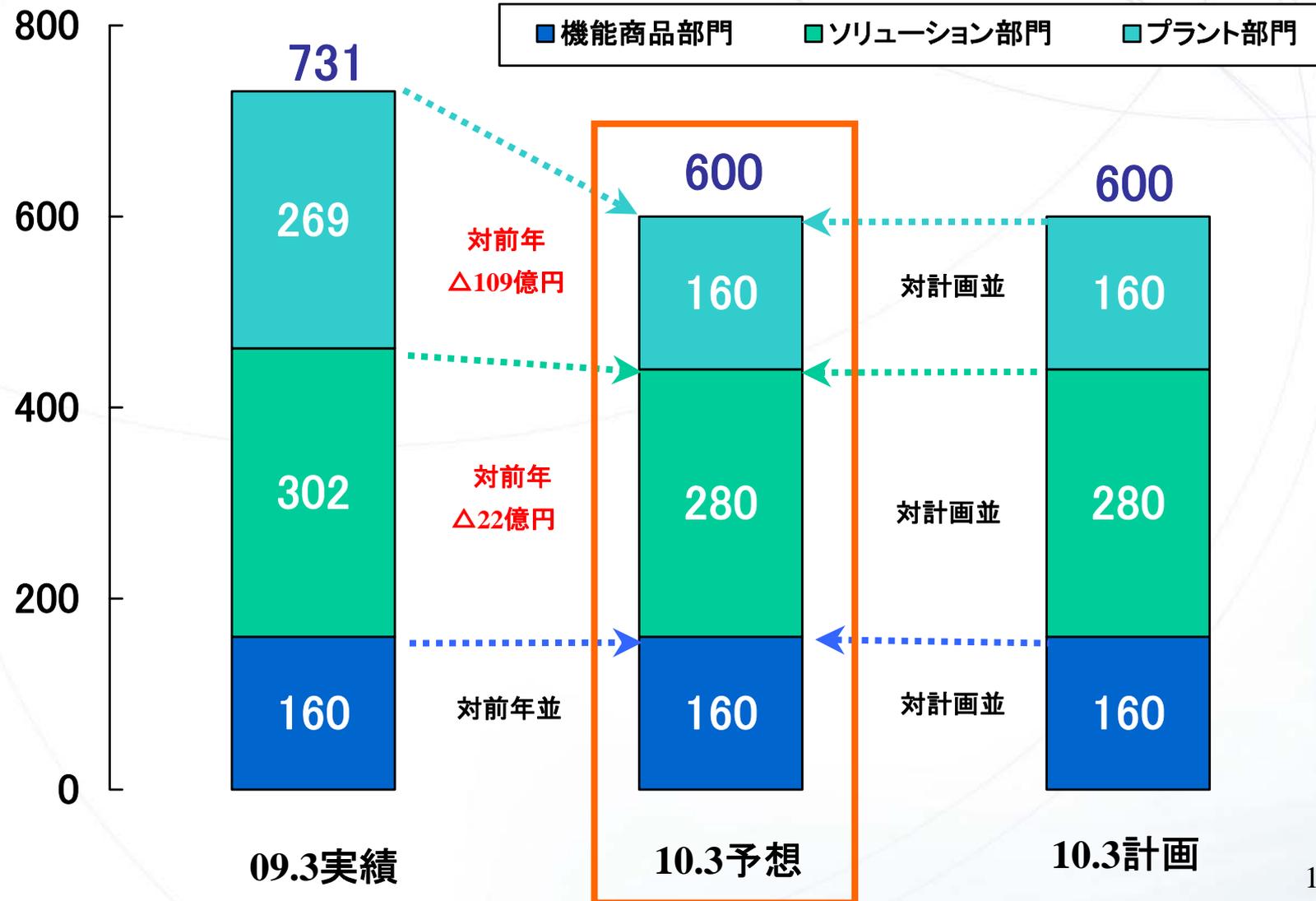
- ◎ 設備投資・設備稼働率とも底打ちの兆しあるが、引き続き厳しい状況続く見込み
- ◎ 顧客・分野を絞り重点営業を展開、回復しつつある投資の取り込み図る
- ◎ ソリューションサービス・機能商品の営業強化し、受注確保を徹底
- ◎ 固定費削減・コストダウンは継続

# 10年3月期 通期決算予想

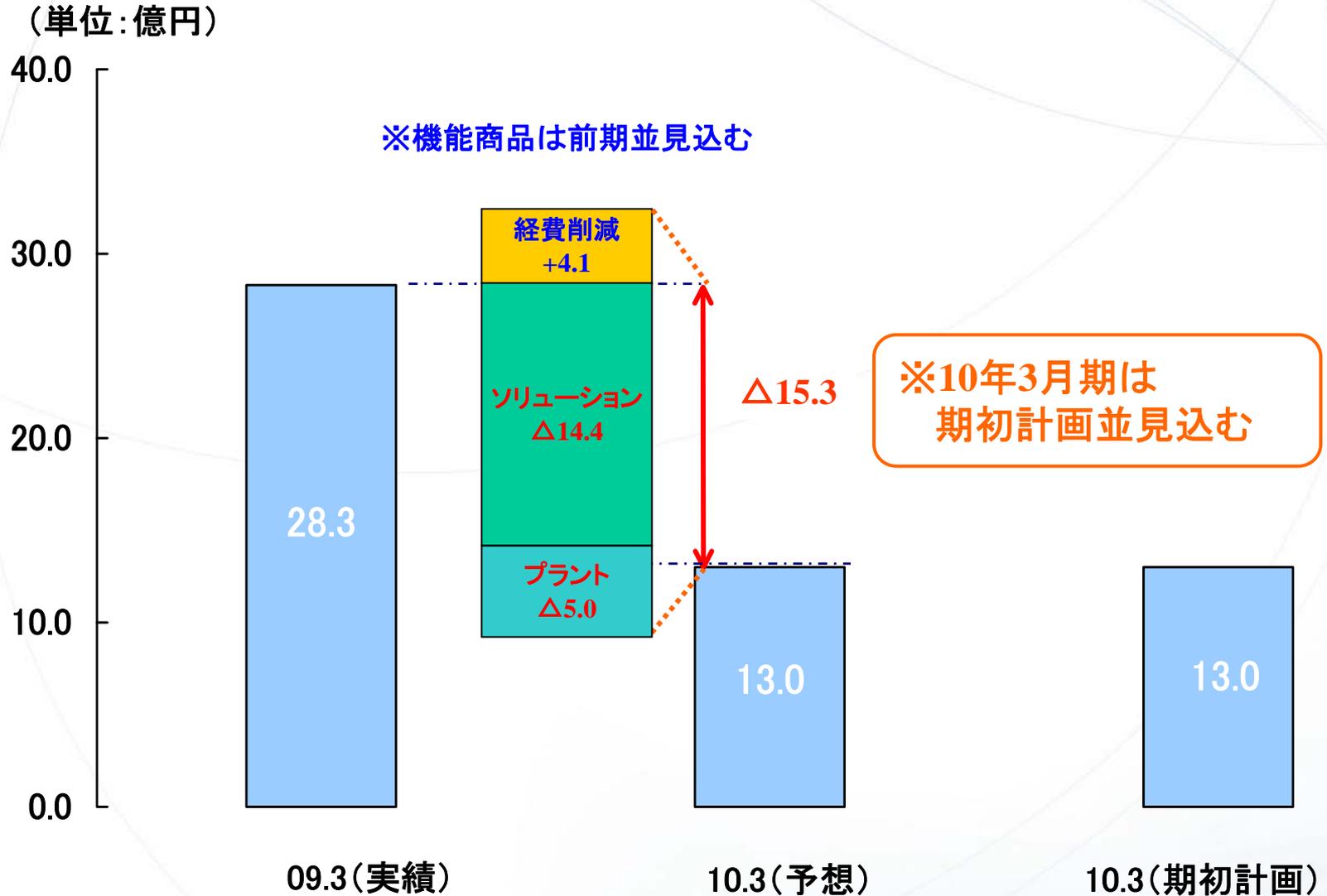
	09.3 実績	10.3 期初計画	10.3 通期予想	(単位:億円)	
				前期比	計画比
受注高	648	600	600	△ 48	±0
売上高	731	600	600	△ 131	±0
売上総利益 (%)	169 (23.2%)	150 (25.0%)	150 (25.0%)	△ 19 (+1.8pt)	±0 (±0.0pt)
販管費	138	135	135	△ 3	±0
営業利益	30	15	15	△ 15	±0
経常利益 (%)	28 (3.9%)	13 (2.2%)	13 (2.2%)	△ 15 (-1.7pt)	±0 (±0.0pt)
当期純利益	16	7	7	△ 9	±0

# 10年3月期 通期売上高分析

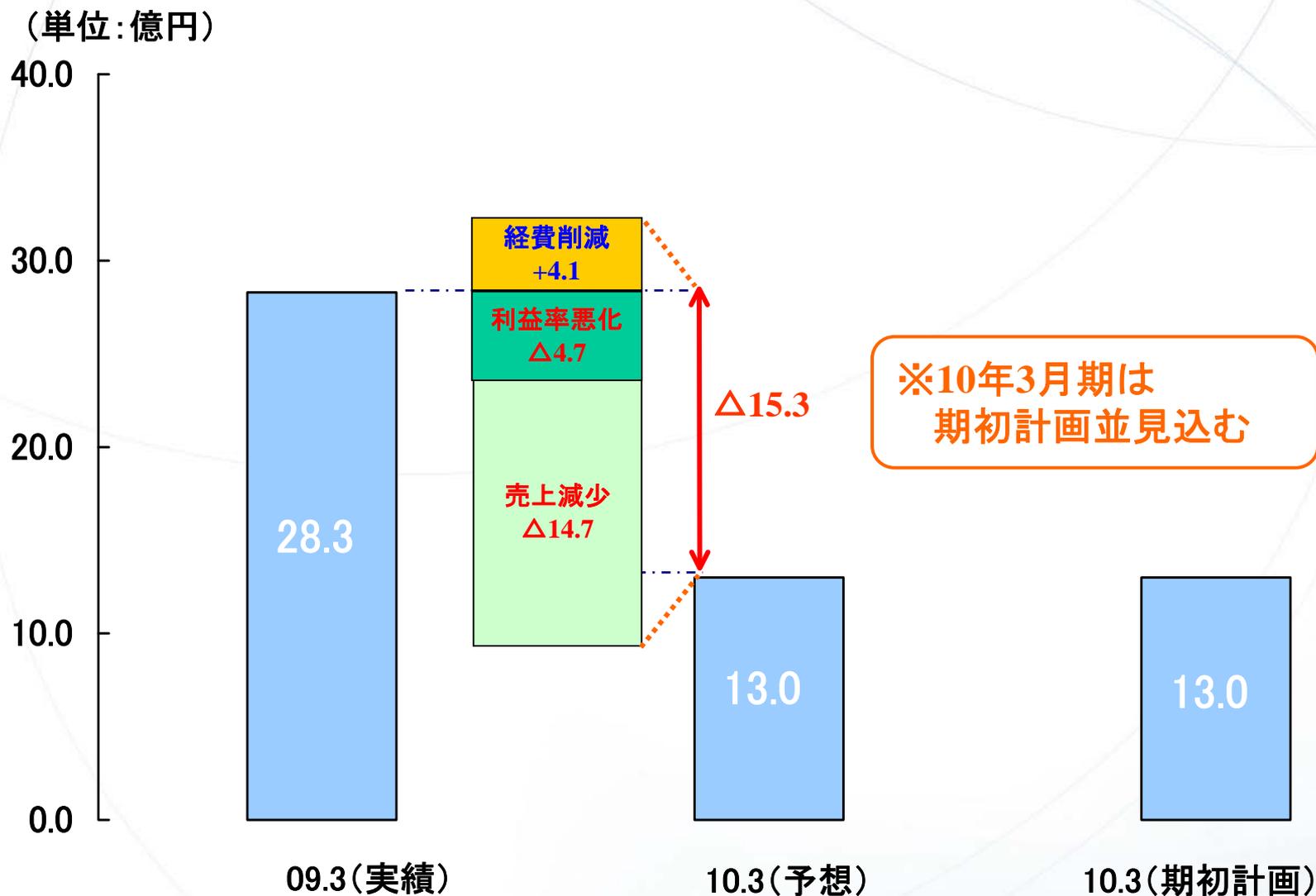
(単位:億円)



# 10年3月期 経常利益増減分析(事業別)



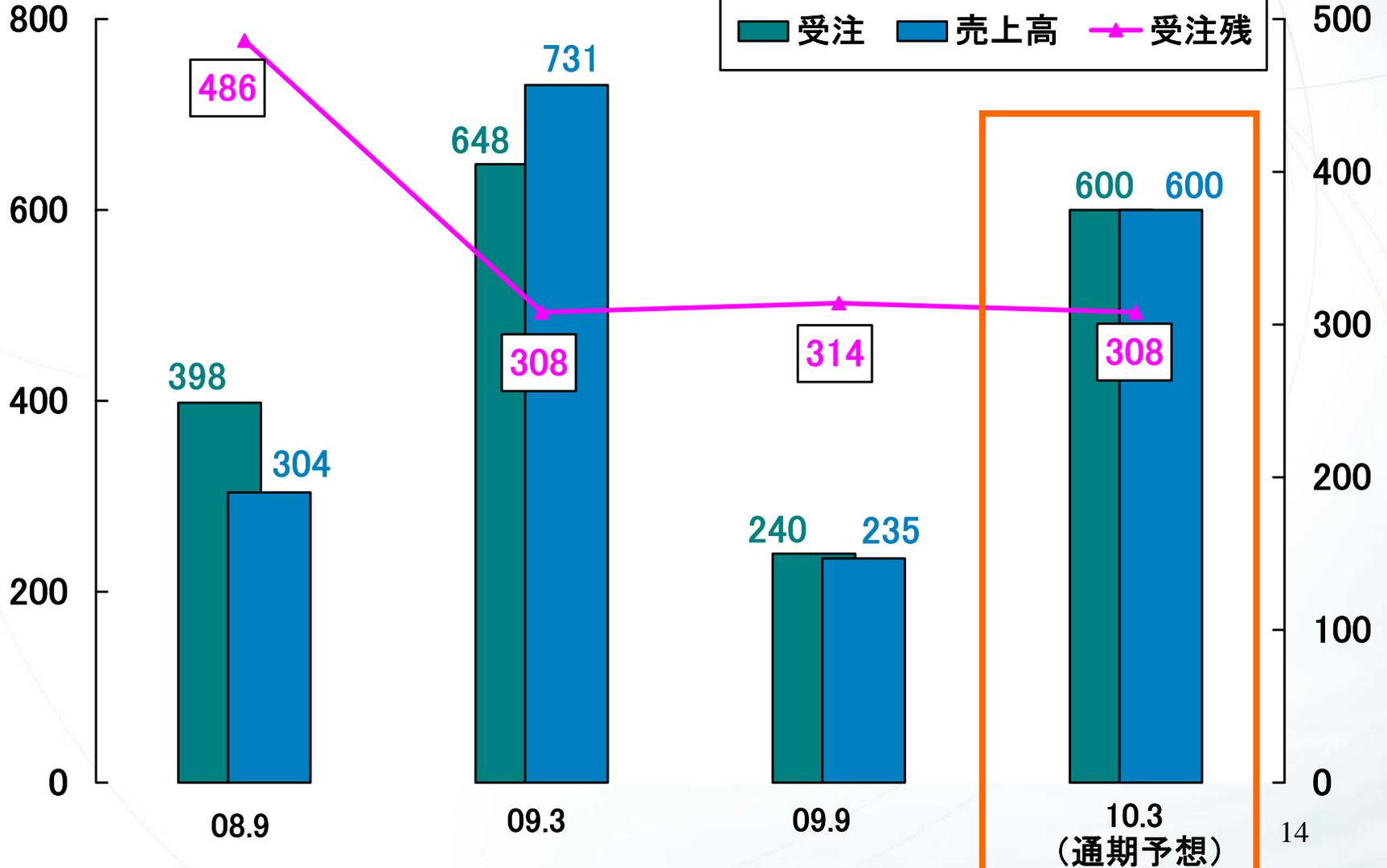
# 10年3月期 経常利益増減分析(要因別)



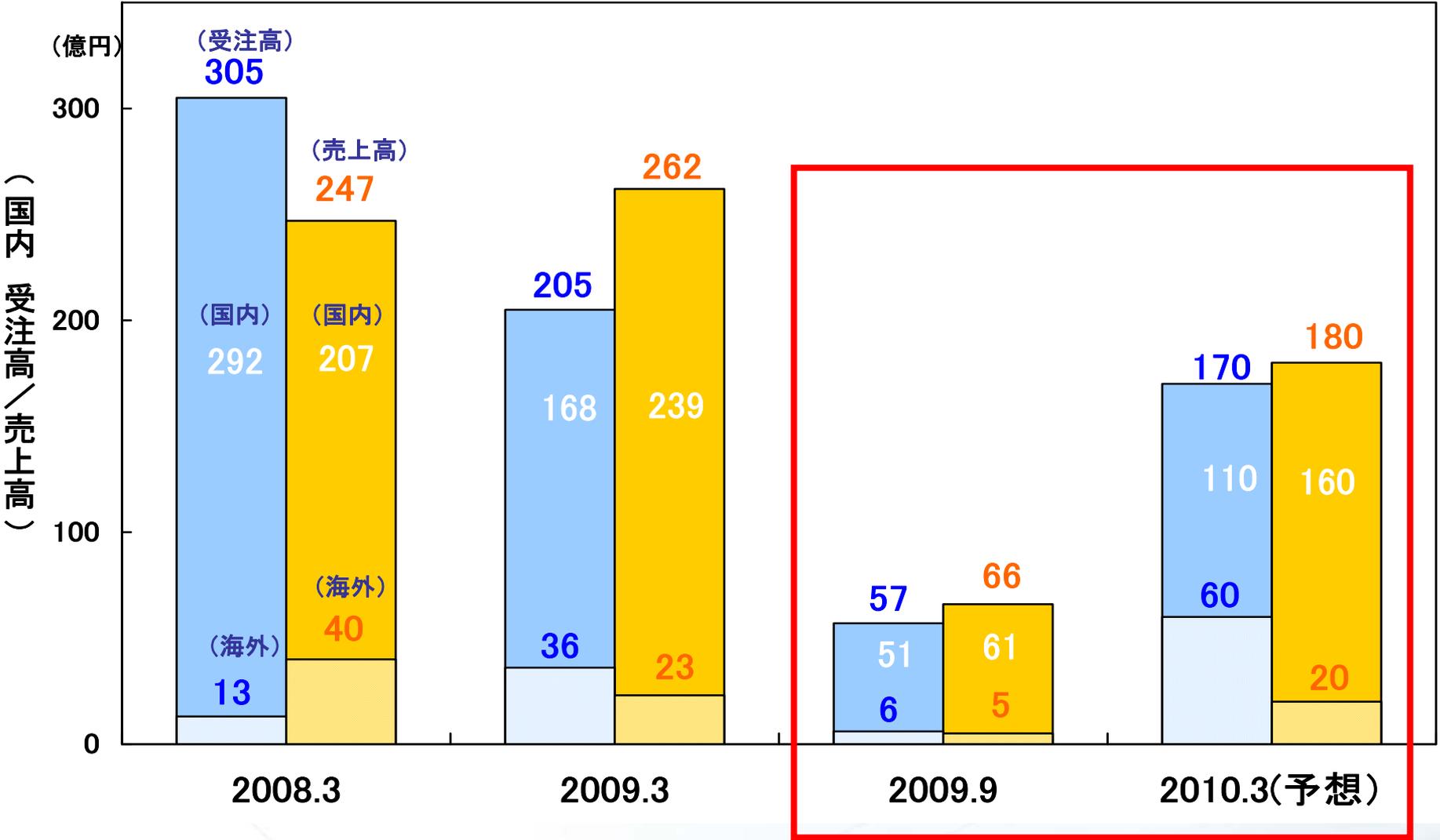
# 受注高・売上高・受注残高推移

受注／売上(億円)

受注残(億円)



# 電子産業向 受注高／売上高推移



## 要約連結貸借対照表

(単位：億円)

資産の部	09. 3	09. 9	差	負債の部	09. 3	09. 9	差
<b>流動資産</b>				<b>流動負債</b>			
現金・預金	85	84	△ 1	支払手形・買掛金	176	104	△ 72
受取手形・売掛金	332	235	△ 97	短期借入金	94	92	△ 2
リース投資・棚卸資産	112	118	+ 6	その他	57	54	△ 2
その他	16	21	+ 5	<b>流動負債計</b>	<b>327</b>	<b>251</b>	<b>△ 76</b>
<b>流動資産計</b>	<b>545</b>	<b>458</b>	<b>△ 87</b>	<b>固定負債</b>			
<b>固定資産</b>				長期借入金	61	49	△ 12
建物及び構築物	92	90	△ 3	その他	36	38	+ 2
機械装置及び運搬具	11	10	△ 1	<b>固定負債計</b>	<b>97</b>	<b>87</b>	<b>△ 10</b>
土地	123	123	+ 0	<b>負債計</b>	<b>424</b>	<b>338</b>	<b>△ 86</b>
建設仮勘定	0	0	+ 0	<b>純資産の部</b>			
その他	13	12	△ 1	株主資本	395	388	△ 7
投資その他の資産	35	34	△ 0	評価・換算差額等	△ 2	△ 1	+ 1
<b>固定資産計</b>	<b>275</b>	<b>270</b>	<b>△ 5</b>	少数株主持分	3	3	+ 0
<b>資産合計</b>	<b>820</b>	<b>728</b>	<b>△ 92</b>	<b>純資産計</b>	<b>396</b>	<b>390</b>	<b>△ 6</b>
				<b>負債・資本合計</b>	<b>820</b>	<b>728</b>	<b>△ 92</b>

## 主な指標

(単位:億円)

	2009年9月期	2010年3月期(予想)
設備投資額	1	5
技術研究費	8	20
減価償却費	6	13
有利子負債	141	140
従業員数(人)	1,708	1,700
配当金(円)	4.0/中間配当	8.0/年間配当

# 中期経営ビジョンについて

2009年11月10日  
代表取締役社長  
橋本 喜代志

## ◎2010年3月期 下期への取り組み

### 【通期予想】

- ・ 市場環境の厳しさ続くが、期初予算達成を見込む  
⇒ 受注高／売上高 600億円 営業利益 15億円

### ◎下期重点課題

- ・ 受注確保 ～ 重点市場／顧客への集中営業  
ソリューション・機能商品拡販
- ・ コストダウン／固定費削減の継続

### ◎中期経営ビジョン

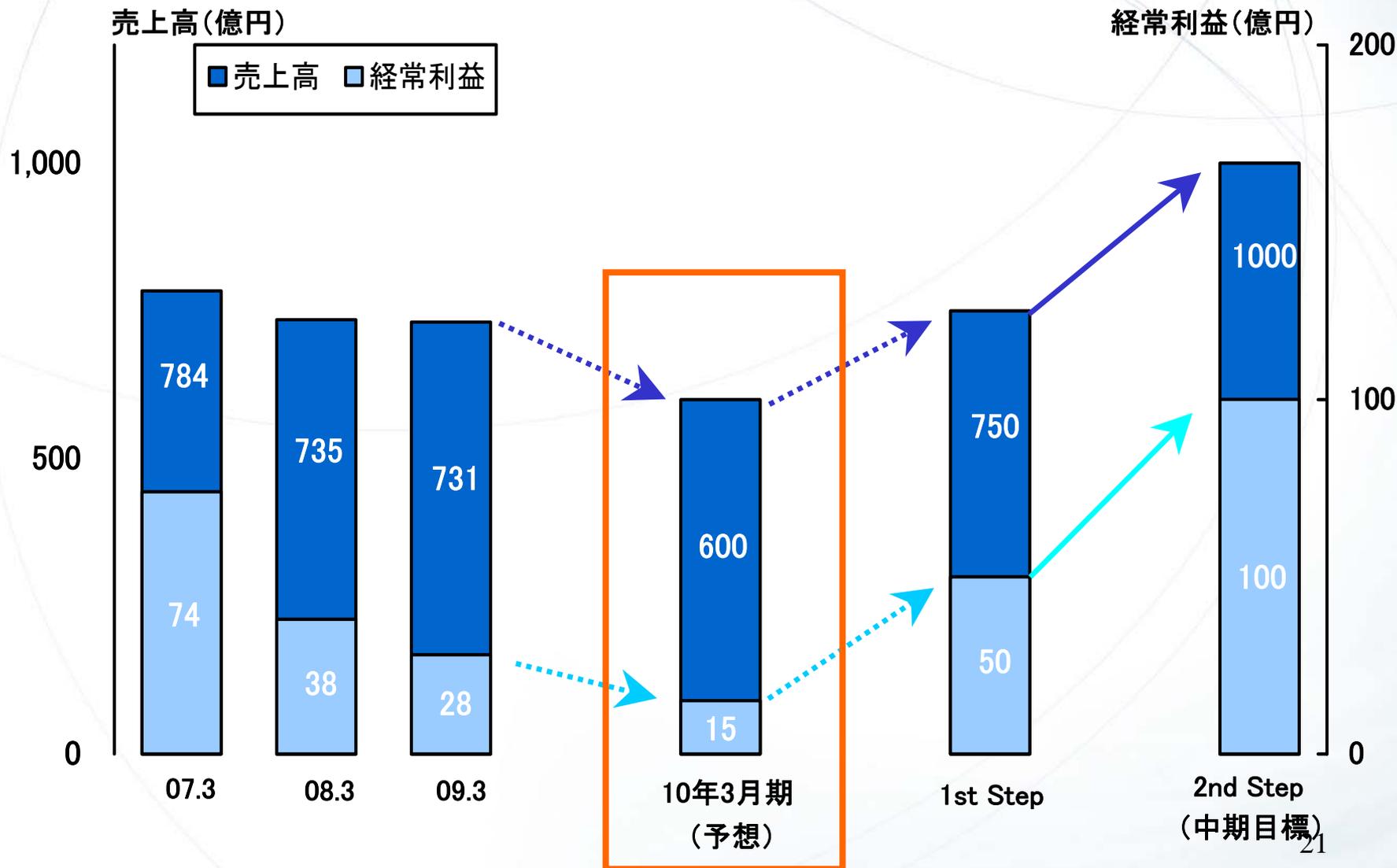
- ・ 具体策を策定、取り組みをスタート

# 中期経営ビジョン ～「収益基盤の再構築」～

中期目標である「売上高1000億／経常利益100億」までの  
マイルストーンを「売上高750億／経常利益50億」とし、  
収益基盤の再構築を早期に実現する



# 連結売上高・経常利益推移



## ◎事業構造改革

⇒新たな市場・顧客へ、新たな価値の提供

- ・ 産業全般への拡大

- ：食品・飲料・化学など重点分野への営業強化、  
技術・開発体制のシフト、商品ラインナップ見直し

- ・ 「装置売り」から「サービス提供」へ

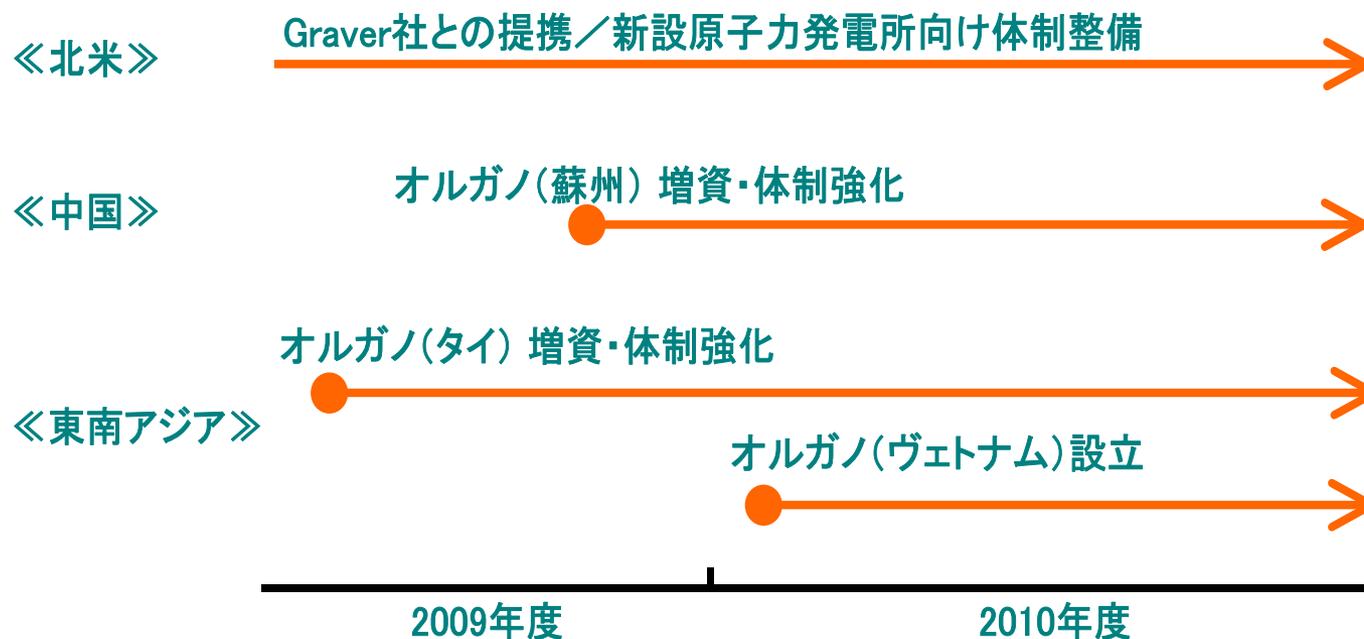
- ：包括メンテナンス・加工委託サービスの拡大
  - ：定期巡回・設備診断サービスの強化

## ・ 海外事業体制の強化

： 中国・東南アジア地区の強化

： 米国原子力発電所向けビジネスの拡大

### 【スケジュール】



## ◎技術開発強化

⇒省エネ／環境負荷低減／生産効率化ニーズへの対応

### ・ 排水処理／回収技術の強化

： 中小規模排水向け体制強化

～オルガノエコテクノ社の設立（09.10）

： 技術・開発体制の強化

### ・ 商品リニューアル

： 標準ユニットの拡充

： 機能商品ラインナップの見直し

## ◎コストダウン

⇒損益分岐点の引き下げ、競争力強化

- ・ 購買／工場機能強化

- ：工場機能強化～いわき・つくば・蘇州（中国）

- ：海外調達の拡大

## ◎マネジメント強化

⇒人づくり、組織づくりの見直し

- ・ マネジメントシステム強化

- ：技術教育・研修プログラムの見直し

- ：管理・評価システムの見直し

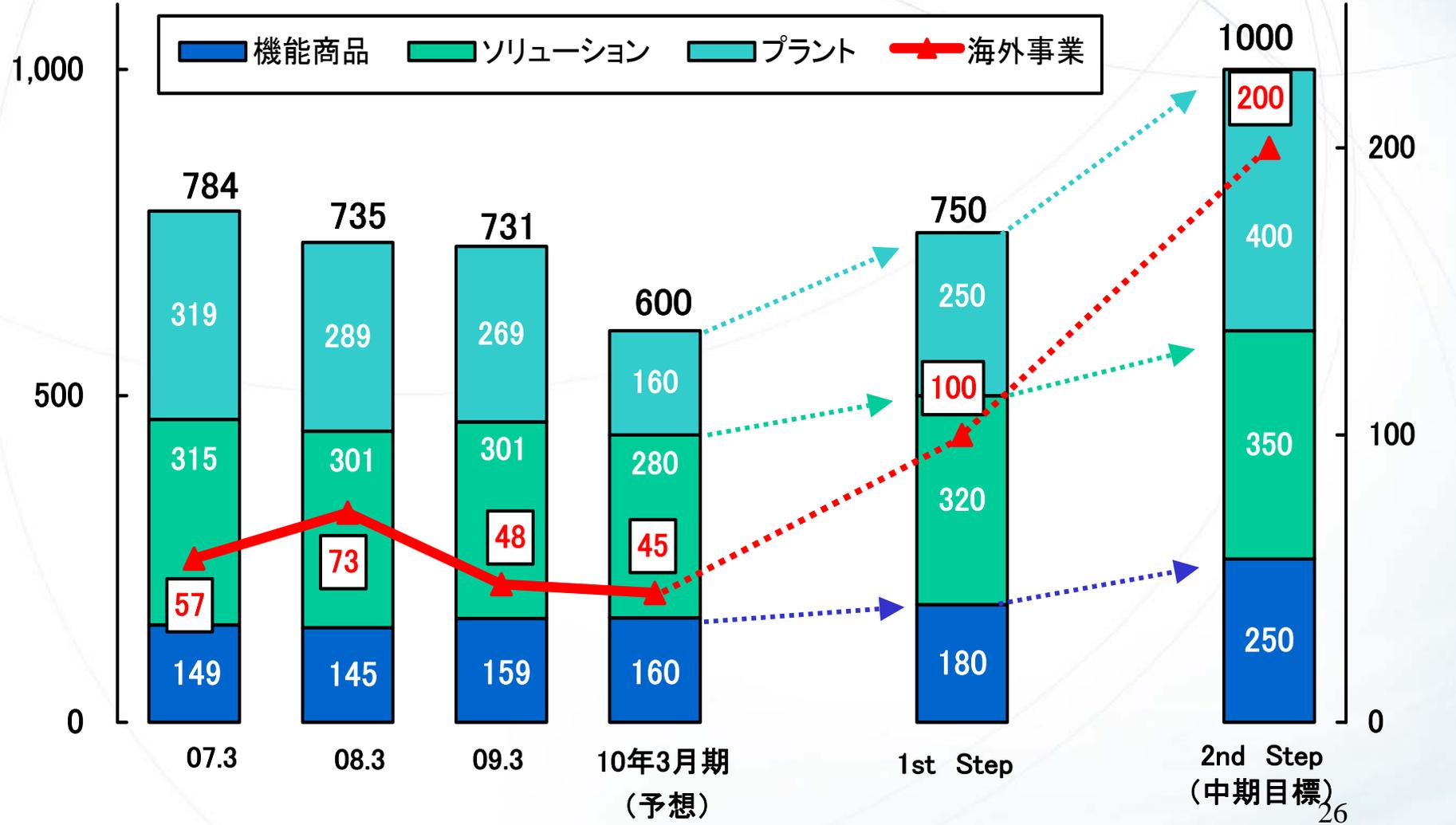
- ・ 固定費削減

- ：業務効率化の徹底

# 事業別連結売上高

連結売上高(億円)

海外売上高(億円)



本日はご出席頂きまして  
誠にありがとうございました。

(お問合せ先)

オルガノ株式会社

〒136-8631 東京都江東区新砂1-2-8

経営企画部企画グループ

TEL 03-5635-5111

FAX 03-3699-7240

URL <http://www.organo.co.jp>

本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであるため、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績はこれと異なる可能性があります。